



1220 「人はすべてを見ていない〜『見る』④」5/2

①

1998年 アメリカ シモンズとムブリの実験



②

シモンズとムブリの実験



①の実験でも、人は細部をいちいち覚えていないことがわかります。

②の実験では、夢中になっていると他のことが見えなくなることがわかります。

私たちはすべてを見ていません。「見る」の著作者は最後にこういう意味のことを書いています。

視覚は人にとって一番の感覚になりました。そして、人は見たいものだけを見るのです。

音やイメージなどの情報が多すぎると脳が忙しくなります。情報を選んで少なくする働きが脳にあります。だから大事と意識していない声や場面は覚えていないのです。